

ロシアによるウクライナへの侵攻によって、長期間にわたり、多くのウクライナ国民が生命の危険にさらされている現状に深く胸を痛めております。

相模原市では、ウクライナから避難された方を市民として受け入れ、市内民間企業等との連携のもと、日常生活に関する様々な支援を行っております。

さらに、本市では、戦禍により犠牲となられた方や避難を余儀なくされている方など、ウクライナ国内の人々を支援するため、「ウクライナ人道支援寄附金」を創設し、2022年3月24日から5月31日までの間、市内外の皆様からの寄付を募りました。

延べ138人の皆様から380万9,062円の温かい御支援をいただきましたので、ウクライナの人々への人道支援に役立てていただきたく、貴大使館に寄附いたします。

1984年に「相模原市核兵器廃絶平和都市」を宣言し、核兵器のない世界や、世界の恒久平和の実現に向けて取り組んできた本市として、一刻も早い事態の終息とウクライナの人々に平和と笑顔が戻ることを切に願うとともに、今後もウクライナの人々に寄り添い、支援を続けることを約束いたします。

2022年8月

駐日ウクライナ特命全権大使
セルギー・コルスンスキー 閣下

相模原市長 本村 賢太郎